商品情報ＤＢの活用例

トラスコ中山株式会社

NB商品部　カタログ・メディア課　野澤　克弘

データベースの二次利用

商品情報検索サイト

新 オレンジブックドットコム

2008年1月リニューアル公開

閲覧権限

社内、販売店様、主力仕入先様

ユーザー様（販売店名入れカタログを入手した）

閲覧するユーザー様は、販売店様のオレンジブック.comにアクセスしている感覚

販売店様設定機能

①フレッシュニュースとして販売店様の自社PRが出来る。

②モデルチェンジ、廃番、価格改定などの情報が販売店様が自社で作業しなくても自動更新される。

③カタログ発刊後にTRUSCOが採用し在庫を置いた新商品もリアルタイムに公開され検索対象となる。

データベースの二次利用

eBASEserverのデーターを開示することで気付かない不備が発見されランニングの中で必要な情報を加えていくことが出来る

全ての情報は、eBASEserverから提供

データーベース連携させることで常に最新の情報を閲覧することが可能

紙媒体の弱点であるリアルタイム性をカバーする

データベースの二次利用

商品情報公開サイト

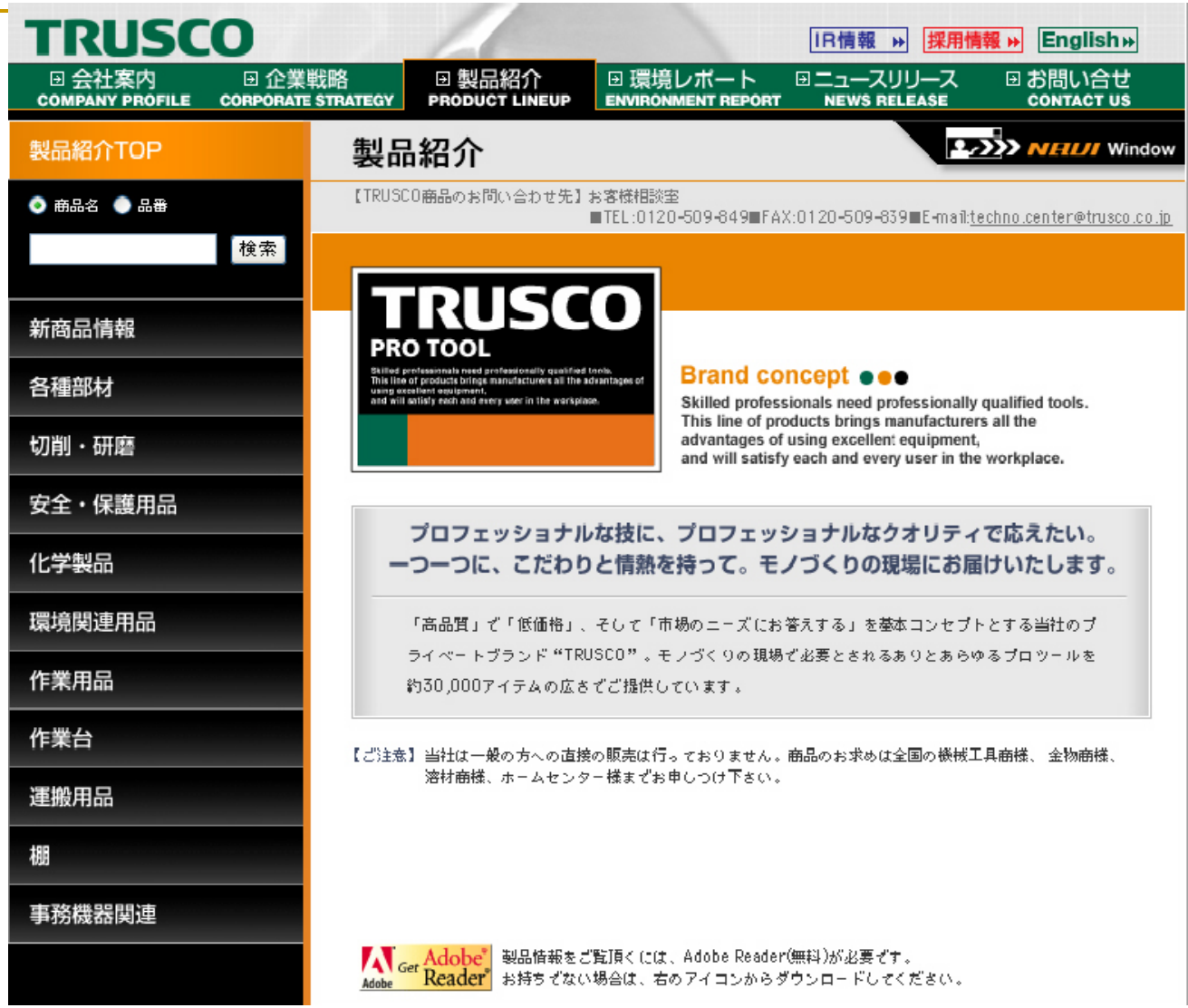
TRUSCOホームページ

2005年5月公開

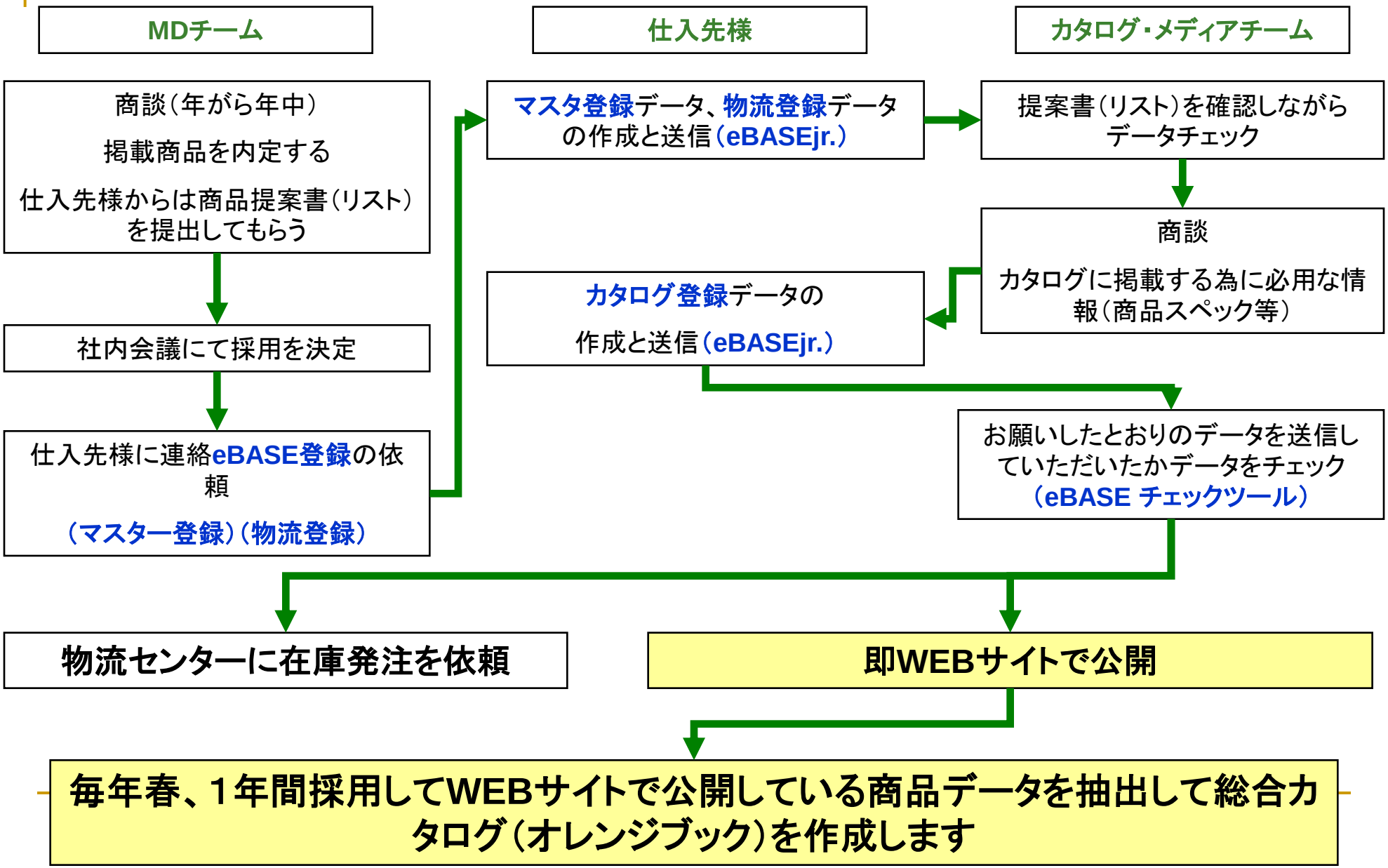
閲覧権限　　制約なし

各種PDF書類

- MSDS（安全データシート）
- 製品図面
- 取扱説明書
- グリーン購入判定シート



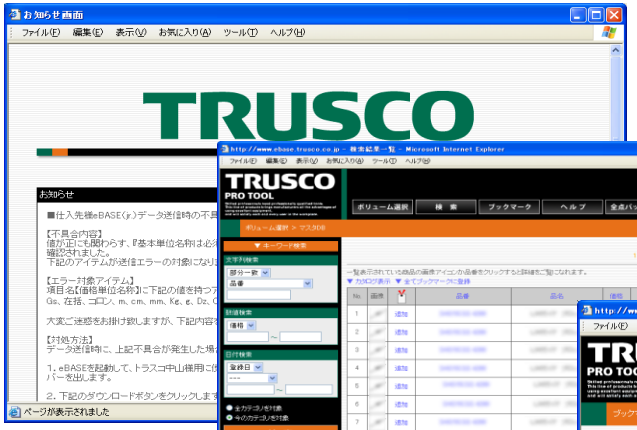
商品通年採用開始（カタログを作るために商談する事をやめました）



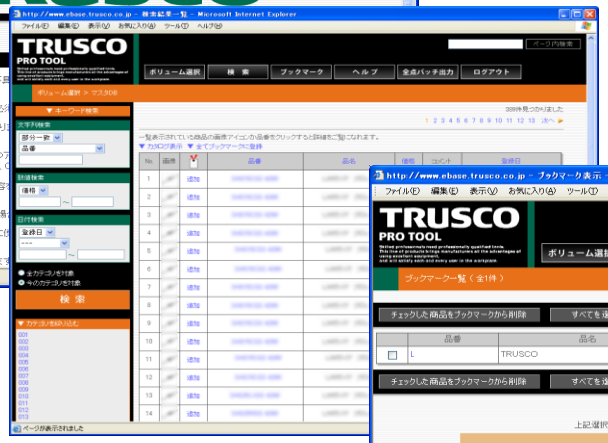
仕入先様がeBASEjr.（ジュニア）の利用を急速に拡大した要因

商品データダウンロードサイト

“トラスコで出来る事はトラスコでやります。だから、データメンテナンスの強力をお願いします”の考え方を具現化したのが商品データダウンロードサイトです。



トップ画面



商品検索画面

データダウンロード・原稿ダウンロード画面

毎週木曜日のeBASE操作説明会

- 2007年2月から毎週木曜日3時～1時間　仕入様向けeBASE操作説明会を開催
- 講師はカタログ・メディア課全員と商品本部仕入先様窓口（マーチャンダイザー）
- 東京にも講師が出来る人員（新商品開発課）を配置
- 出張操作説明会も実施